

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載する事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日
Date of Application:

2001年 2月20日

出願番号
Application Number:

特願2001-044187

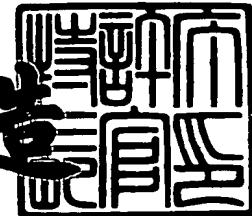
出願人
Applicant(s):

インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション

2001年 6月21日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願
 【整理番号】 JP9000444
 【提出日】 平成13年 2月20日
 【あて先】 特許庁長官 殿
 【国際特許分類】 G06F 13/38
 【発明者】
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本アイ・ビ
 ー・エム株式会社 東京基礎研究所内
 【氏名】 森本 典繁
 【発明者】
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本アイ・ビ
 ー・エム株式会社 東京基礎研究所内
 【氏名】 長尾 碩
 【発明者】
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本アイ・ビ
 ー・エム株式会社 東京基礎研究所内
 【氏名】 小林 誠士
 【特許出願人】
 【識別番号】 390009531
 【氏名又は名称】 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレ
 ーション
 【代理人】
 【識別番号】 100086243
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 坂口 博
 【代理人】
 【識別番号】 100091568
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 市位 嘉宏

【代理人】

【識別番号】 100106699

【弁理士】

【氏名又は名称】 渡部 弘道

【復代理人】

【識別番号】 100104880

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉部 次郎

【選任した復代理人】

【識別番号】 100100077

【弁理士】

【氏名又は名称】 大場 充

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 081504

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9706050

【包括委任状番号】 9704733

【包括委任状番号】 0004480

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告配信システム、コンテンツ登録管理システム、広告配信管理システム、コンテンツ提供側システム、ユーザ端末、広告配信側システム、コンテンツ再生プログラム、記憶媒体、及び付加情報配信方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンテンツを提供するコンテンツ提供側システムと、ネットワークを介して当該コンテンツ提供側システムからコンテンツを取得するユーザ端末と、ネットワークを介して当該ユーザ端末に対して広告を提供する広告提供側システムとを備える広告配信システムであって、

前記コンテンツ提供側システムは、コンテンツ毎に識別子を附加して前記ユーザ端末に対して当該コンテンツを提供し、

前記ユーザ端末は、取得された前記コンテンツに附加される前記識別子を認識して当該識別子をネットワーク上に送出し、

前記広告提供側システムは、送出される前記識別子に基づいて前記ユーザ端末に対して所定の広告を配信することを特徴とする広告配信システム。

【請求項2】 前記コンテンツに附加される前記識別子を管理する代理サーバ側システムを更に備え、

前記代理サーバ側システムは、前記ユーザ端末にて送出される前記識別子に基づいて、広告を配信する前記広告提供側システムに対して広告配信のトリガーを送出することを特徴とする請求項1記載の広告配信システム。

【請求項3】 コンテンツを提供するコンテンツ提供者からコンテンツ登録の申請を受け付けるコンテンツ登録申請受付手段と、

前記コンテンツ登録申請受付手段により受け付けたコンテンツ登録の申請に基づき、コンテンツに附加されてユーザ端末に提供される識別子を設定して前記コンテンツ提供者に提供する識別子提供手段と、

前記識別子提供手段により前記コンテンツ提供者に提供される前記識別子に関する情報を格納するコンテンツ台帳データベースと、を備えたことを特徴とするコンテンツ登録管理システム。

【請求項4】 前記ユーザ端末に対して提供された前記識別子を当該ユーザ

端末から受信する識別子受信手段と、

前記識別子受信手段により受信された前記識別子に基づいて、コンテンツの再生に関する情報を収集するコンテンツ再生情報収集手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項3記載のコンテンツ登録管理システム。

【請求項5】 広告媒体として利用できるコンテンツの一覧を登録する廣告台帳データベースと、

前記識別子受信手段により受信した前記識別子に基づき前記廣告台帳データベースを検索し、廣告配信者に対して廣告配信要求を通知する通知手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項4記載のコンテンツ登録管理システム。

【請求項6】 ネットワークに接続されたユーザ端末に接続され、当該ユーザ端末に対する廣告の配信を管理する廣告配信管理システムであって、

广告媒体として利用できるコンテンツの一覧と、当該コンテンツの再生に応じて廣告を配信する廣告配信サイトの情報が格納された廣告台帳データベースと、

前記ユーザ端末によってコンテンツが再生された結果としてのコンテンツIDを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信された前記コンテンツIDに基づいて、前記廣告台帳データベースから所定の廣告配信サイトを検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記廣告配信サイトに対して廣告配信要求を通知する通知手段と、を備えたことを特徴とする廣告配信管理システム。

【請求項7】 前記受信手段は、前記ユーザ端末のアドレス情報を受信し、前記通知手段は、前記受信手段により受信した前記アドレス情報を前記廣告配信サイトに対して転送することを特徴とする請求項6記載の廣告配信管理システム。

【請求項8】 ネットワークを介してユーザ端末に接続され、当該ユーザ端末に対してコンテンツを提供するコンテンツ提供側システムであって、

各コンテンツを識別するためのコンテンツIDと共に、当該コンテンツIDに対応するコンテンツを格納する格納手段と、

前記ユーザ端末からコンテンツのダウンロード要求を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信されたダウンロード要求に基づき前記格納手段から該

当するコンテンツおよびコンテンツIDを読み出して、当該コンテンツと当該コンテンツIDとを前記ユーザ端末に対して提供するコンテンツ提供手段と、を備えたことを特徴とするコンテンツ提供側システム。

【請求項9】 前記格納手段は、前記コンテンツIDが各コンテンツに埋め込まれたID付きコンテンツを格納することを特徴とする請求項8記載のコンテンツ提供側システム。

【請求項10】 前記コンテンツIDを管理する代理サーバに対して登録要求を出力する登録要求出力手段と、

前記代理サーバから前記登録要求に基づくコンテンツIDを受信するコンテンツID受信手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項8記載のコンテンツ提供側システム。

【請求項11】 コンテンツIDが埋め込まれたコンテンツを再生するコンテンツ再生手段と、

前記コンテンツ再生手段により前記コンテンツを再生するに際して、埋め込まれた前記コンテンツIDを検出する検出手段と、

前記検出手段により検出された前記コンテンツIDをネットワークを介して所定のサーバに通知する通知手段と、

前記通知手段により通知された前記コンテンツIDに対応する付加情報をネットワークを介して所定の付加情報配信サイトから受信する付加情報受信手段と、を備えたことを特徴とするユーザ端末。

【請求項12】 前記コンテンツ再生手段は、前記コンテンツの再生に際して、前記付加情報受信手段により受信された前記付加情報を出力することを特徴とする請求項11記載のユーザ端末。

【請求項13】 ネットワークを介して所定のサーバに対し、好みのコンテンツを検索するコンテンツ検索手段と、

前記コンテンツ検索手段による検索結果として、前記コンテンツIDが埋め込まれたコンテンツをダウンロードするダウンロード手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項11記載のユーザ端末。

【請求項14】 所定のコンテンツに含まれる識別子を管理する代理サーバ

システムに対して広告登録要求を出力する登録要求出力手段と、

前記広告登録要求を出力した前記代理サーバシステムから、前記コンテンツを再生したユーザ端末の宛先情報を受信する宛先情報受信手段と、

前記宛先情報を受信したユーザ端末に対して、前記コンテンツの再生に際して出力される広告データを配信する広告データ配信手段と、を備えたことを特徴とする広告配信側システム。

【請求項15】 前記コンテンツの再生回数に対応した請求書を前記代理サーバシステムから受ける請求書受領手段と、

前記請求書に基づいて、広告費を支払う広告費支払い手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項14記載の広告配信側システム。

【請求項16】 コンテンツIDが埋め込まれたコンテンツをコンピュータに再生させるためのコンテンツ再生プログラムであって、

前記コンテンツに埋め込まれた前記コンテンツIDを検出する機能と、

検出された前記コンテンツIDをネットワークを介して送信するための機能と

前記コンテンツの再生に際し、送信された前記コンテンツIDに基づいてネットワークを介して受信された広告データを出力するための機能と、

を前記コンピュータに実現させるためのコンテンツ再生プログラム。

【請求項17】 受信された前記広告データを出力するための機能は、前記コンテンツと連動して広告が表示されることを特徴とする請求項16記載のコンテンツ再生プログラム。

【請求項18】 コンピュータに実行させるプログラムを当該コンピュータが読み取可能に記憶した記憶媒体であって、

前記プログラムは、

コンテンツを再生するに際して、当該コンテンツに埋め込まれたコンテンツIDを検出する処理と、

検出された前記コンテンツIDをネットワークを介して送信するための処理と

送信された前記コンテンツIDに対応してネットワークを介して受信された付

加情報を、前記コンテンツの再生に連動して出力するための処理と、を前記コンピュータに実行させることを特徴とする記憶媒体。

【請求項19】 デジタルコンテンツに対して当該デジタルコンテンツを識別するための識別子が付帯され、

前記識別子が付帯された前記デジタルコンテンツの再生に際して当該識別子を検出し、

検出された前記識別子をユーザ端末の情報と共にネットワーク上に送出し、

送出された前記識別子に基づいて、前記ユーザ端末に対して所定の付加情報が配信されること、を特徴とする付加情報配信方法。

【請求項20】 配信される前記所定の付加情報は、前記デジタルコンテンツに対応した広告であることを特徴とする請求項19記載の付加情報配信方法。

【請求項21】 ネットワーク上に送出された前記識別子をカウントし、前記広告の配信数に応じた課金が広告配信者に対してなされることを特徴とする請求項20記載の付加情報配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、付加情報配信方法等に関し、より詳しくは、デジタルコンテンツの無料配信を利用して広告等の付加情報を配信する付加情報配信方法等に関する。

【0002】

【従来の技術】

デジタルコンテンツは、保存、複製、伝送の利便性ゆえに、インターネット等のネットワークを介して誰でもが容易にやり取りすることができる対象である。近年、インターネットの普及に伴い、通信回線の高速化も進み、音楽データの他にビデオなどの容量の大きなデータでも手軽に入手することが可能となってきた。また、我が国においても、通信料、接続料の見直しが急速に進み、常時接続のための基盤が整いつつある。このような環境の下では、インターネット上で入手できる人気のある無料コンテンツには爆発的な勢いでアクセスやダウンロードが行われ、あっという間に世界中に広がることがあるのは誰もが知るところとなっ

ている。

【0003】

ここで、かかる無料コンテンツに関する配信の仕組みとして、ナップスター(Napster:米ナップスター社)やグヌーテラ(Gnutella)が知られている。これらは、中央サーバを使わずにインターネットでファイルの交換や共有を可能とするピア・ツー・ピア(P2P)型のファイルプログラムであり、無料で世界中からネットに登録されている他人のサイトにある音楽がダウンロードできる仕組みである。

【0004】

しかし、ナップスター やグヌーテラでは、登録されているコンテンツの著作権や利用権などを管理する機構がないので、CDなどの複製禁止のコンテンツがアップロード(Upload)されていることがある。実際には、ほとんどの利用者は、意識的か無意識かに関わらず、著作権違反を犯しながらコンテンツ入手することになる。そのために、米国の音楽業界団体では、このサービスの差止請求のための訴訟を起こし、法廷にて争われている。これらの問題を踏まえて、ナップスターの有料化によって、争いを沈静化させる動きも見られている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

一方、これらの無料コンテンツに関する問題点を踏まえて、無料で音楽が配信されているアーティスト達に補償を行える技術を提供しようとする動きが存在している。例えば、米デジタル・ペイローズ社は、コンテンツ所有者がMP3ファイルに音声広告を入れることを可能にする技術を公表している。ここでは、無料で配信しながらも売上を生み出せる音楽ファイルを作成し、アーティストや出版社、レコード会社に対する支払いの仕組みを発展させるものとしている。ここで、MP3は、MPEG-1 Audio Layer-IIIと呼ばれて規格化された圧縮方式である。

【0006】

このように、コンテンツに広告を載せることで、広告によって得られた一定のスポンサー料を作曲家等の間で配分することが可能である。しかしながら、このアイデアでは、広告をコンテンツに入れるのは一回きりであり、書き換えを行う

ことはできず、何年たっても同じ広告が再生されることになる。また、利用された頻度をトラッキングすることも困難であり、広告主としては広告の効果の如何に関わらず利用料を支払うこととなる。かかる場合には、広告料として多くの額を得ることができず、どの程度、コンテンツ提供者に対して還元されるかは甚だ疑問である。更には、このモデルでは、コンテンツは特定のフォーマットに固定されていることから、一般に市販されているポータブルプレーヤでは再生することができない。

【0007】

本発明は、以上のような技術的課題を解決するためになされたものであって、その目的とするところは、爆発的に伝播するメディアの性質を積極的に廣告ビジネスとして商用利用する仕組みを提供することにある。

また他の目的は、問題となっている無料のコンテンツ・ダウンロードサービスの違法な利用を解決し、合法的なシステムの構築を意図することにある。

更に他の目的は、同じコンテンツによって導かれる廣告等の付加情報や付加情報の有効期間を柔軟に設定することにある。

また更に他の目的は、コンテンツの廣告媒体としての貢献度に見合った報酬をコンテンツ提供者に分配可能な仕組みを提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】

かかる目的のもと、本発明による廣告配信システムは、所謂ピア・ツー・ピア型の無料コンテンツ配信の仕組みを利用し、これらの無料コンテンツを利用するユーザに対して廣告を配信するサービスを実現している。即ち、本発明が適用される廣告配信システムは、コンテンツ毎に識別子を附加してユーザ端末に対してコンテンツを提供するコンテンツ提供側システムと、ネットワークを介してコンテンツ提供側システムからコンテンツを取得し、取得されたコンテンツに附加される識別子を認識してネットワーク上に送出するユーザ端末と、送出される識別子に基づき、ユーザ端末に対してネットワークを介して所定の廣告を配信する廣告提供側システムとを備えている。

【0009】

ここで、コンテンツに付加される識別子を管理する代理サーバ側システムを更に備え、この代理サーバ側システムは、ユーザ端末にて送出される識別子に基づいて、広告を配信する広告提供側システムに対して広告配信のトリガーを送出することを特徴とすれば、柔軟に、同じコンテンツが導く広告や広告の有効期間を設定することができる点で好ましい。

【0010】

一方、本発明が適用されるコンテンツ登録管理システムは、コンテンツを提供するコンテンツ提供者からコンテンツ登録の申請を受け付けるコンテンツ登録申請受付手段と、受け付けたコンテンツ登録の申請に基づき、コンテンツに付加されてユーザ端末に提供される識別子を設定してコンテンツ提供者に提供する識別子提供手段と、コンテンツ提供者に提供される識別子に関する情報を格納するコンテンツ台帳データベースとを備えたことを特徴としている。

【0011】

ここで、このユーザ端末に対して提供された識別子をユーザ端末から受信する識別子受信手段と、受信された識別子に基づいて、例えば、識別子が受信された回数をカウントするカウンタ等のコンテンツの再生に関する情報を収集するコンテンツ再生情報収集手段とを更に備えたことを特徴とすれば、例えば、コンテンツの広告媒体としての貢献度をカウントすることができる点で好ましい。

更に、広告媒体として利用できるコンテンツの一覧を登録する広告台帳データベースと、受信した識別子に基づき広告台帳データベースを検索し、広告提供者に対して広告配信要求を通知する通知手段とを更に備えたことを特徴としている。

【0012】

また、本発明は、ユーザ端末に対する広告の配信を管理する広告配信管理システムであって、広告媒体として利用できるコンテンツの一覧とコンテンツの再生に応じて広告を配信する広告配信サイトの情報が格納された広告台帳データベースと、ユーザ端末によってコンテンツが再生された結果としてのコンテンツIDを受信する受信手段と、受信されたコンテンツIDに基づいて、広告台帳データベースから所定の広告配信サイトを検索する検索手段と、検索された広告配信サ

イトに対して広告配信要求を通知する通知手段とを備えたことを特徴としている。

【0013】

ここで、この受信手段は、ユーザ端末のアドレス情報を受信し、通知手段は、受信したアドレス情報を広告配信サイトに対して転送することを特徴とすれば、広告の配信先が明らかになると共に、例えば、ユーザ毎に適した広告を配信すること等、広告の効果を高めるように構成することもできる。

【0014】

本発明が適用されるコンテンツ提供側システムは、各コンテンツを識別するためのコンテンツIDと共に対応するコンテンツを格納する格納手段と、ユーザ端末からコンテンツのダウンロード要求を受信する受信手段と、受信されたダウンロード要求に基づき格納手段から該当するコンテンツおよびコンテンツIDを読み出して、コンテンツとコンテンツIDとをユーザ端末に対して提供するコンテンツ提供手段とを備えたことを特徴としている。

【0015】

ここで、この格納手段は、コンテンツIDが各コンテンツに埋め込まれたID付きコンテンツを格納することを特徴とすることができる。また、コンテンツをユーザ端末に提供する際に、コンテンツIDを付加するように構成することも可能である。即ち、この格納手段は、コンテンツとコンテンツIDとが別々に格納されている態様の他、コンテンツにコンテンツIDが埋め込まれた状態にて格納される態様がある。

【0016】

また、コンテンツIDを管理する代理サーバに対して登録要求を出力する登録要求出力手段と、この代理サーバから登録要求に基づくコンテンツIDを受信するコンテンツID受信手段とを更に備えたことを特徴とすることができる。この代理サーバからは、コンテンツID埋め込みツールの提供を受けることもでき、また、コンテンツIDの埋め込みサービスの提供を受けることも可能である。

【0017】

一方、本発明が適用されるユーザ端末は、コンテンツIDが埋め込まれたコン

コンテンツを再生するコンテンツ再生手段と、コンテンツを再生するに際して、埋め込まれたコンテンツIDを検出する検出手段と、検出されたコンテンツIDをネットワークを介して所定のサーバに通知する通知手段と、コンテンツIDに対応する広告データをネットワークを介して所定の広告配信サイトから受信する広告データ受信手段とを備えたことを特徴としている。また、このコンテンツ再生手段は、コンテンツの再生に際して、受信された広告データを、例えばポップアップ形式で出力することができる。

【0018】

また、本発明が適用される広告配信側システムは、所定のコンテンツに含まれる識別子を管理する代理サーバシステムに対して広告登録要求を出力する登録要求出力手段と、代理サーバシステムから、コンテンツを再生したユーザ端末の宛先情報を受信する宛先情報受信手段と、ユーザ端末に対してコンテンツの再生に際して出力される広告データを配信する広告データ配信手段とを備えたことを特徴としている。

更に、コンテンツの再生回数に対応した請求書を代理サーバシステムから受けた請求書受領手段と、受領した請求書に基づいて、広告費を支払う広告費支払い手段とを更に備えたことを特徴とすれば、広告配信者に対して受益分に応じた従量制課金ができる点で好ましい。また、これらの構成によって、コンテンツ提供者に対して貢献に見合った報償を分配することが可能となる。

【0019】

更に、本発明は、コンテンツIDが埋め込まれたコンテンツをコンピュータに再生させるためのコンテンツ再生プログラム、または、コンピュータに実行させるプログラムを当該コンピュータが読み取可能に記憶した記憶媒体として把握することができる。ここでは、コンテンツに埋め込まれたコンテンツIDを検出する機能(処理)と、検出されたコンテンツIDをネットワークを介して送信するための機能(処理)と、コンテンツの再生に際し、送信されたコンテンツIDに基づいてネットワークを介して受信された広告データを、例えば、コンテンツと連動して広告を表示する等、所定の形式で出力するための機能(処理)と、をコンピュータに実現または実行させることを特徴としている。記憶媒体としては、コンピュ

ータに実行させるプログラムを、CD-ROM、DVD、メモリ、ハードディスク等の記憶媒体に、コンピュータが読み取り可能に記憶させる形態が考えられる。

【0020】

【発明の実施の形態】

以下、添付図面に示す実施の形態に基づいて本発明を詳細に説明する。

図1は、本実施の形態における広告配信システムの概略構成を説明するための図である。本実施の形態では、コンテンツと広告とのタイアップに大きな役目を果たす代理サーバ側システム10、デジタルコンテンツを提供するコンテンツ提供側システム30、提供されるデジタルコンテンツをダウンロードして再生すると共に広告の表示等がなされるユーザ端末50、ユーザ端末50に対して広告を配信する広告主側システム(広告配信(提供)側システム)70、が設けられ、これらがインターネット等のネットワークを介して接続されている。本実施の形態では、これらの構成によって、音楽やビデオ等のコンテンツの登録、ユーザ端末50によるコンテンツのダウンロード、コンテンツの利用と広告の再生、広告の作成と課金、等の作業が行われる。これらの各構成要素(各システム)は、各々単独のコンピュータ装置によって構成することも可能であり、また、複数のコンピュータ装置によって各々のシステムを形成することが可能である。また、コンテンツ提供側システム30、代理サーバ側システム10、および広告主側システム70は、それぞれ個別の者である場合の他、これらを2つまたは3つで組み合わせて、同一の者によって構成することができる。

【0021】

代理サーバ側システム10は、コンテンツ提供側システム30にて提供されるデジタルコンテンツに対して、識別子である登録番号(コンテンツID)の付加に関わる。また、広告主側システム70からの登録要求に対する登録通知や、広告主側システム70に対して宛先であるユーザ情報の提供等を行っている。これらの機能を果たすに際して、代理サーバ側システム10は、コンテンツの管理台帳を格納するコンテンツ台帳DB(データベース)11と、広告に関する管理台帳を格納する広告台帳DB12を備えている。

【0022】

コンテンツ提供側システム30は、ユーザ端末50に対して提供するデジタルコンテンツを格納するコンテンツDB31を備えている。このコンテンツDB31に格納されるデジタルコンテンツには、コンテンツIDが付加されて埋め込まれた状態にある。但し、コンテンツDB31にコンテンツとコンテンツIDとを別々に格納し、ユーザ端末50に対してコンテンツを送信する際にコンテンツにコンテンツIDを埋め込むように構成しても構わない。

一方、広告主側システム70には、ユーザ端末50に対して配信される広告情報を格納するための広告DB71が設けられている。尚、「広告主」の代わりに、「広告提供者」、「広告配信者」として置き換えて構わない。また、広告主側システム70では、一般の広告以外に、コンテンツに対する付加情報を提供する付加情報提供サイトとして構成することもできる。ここで提供される付加情報は、コンテンツ提供側システム30から最初に提供されたコンテンツに対して、例えば、解像度を上げるためや音質を上げるため等に用いられる情報を含めることができる。

【0023】

ここで、理解を容易にするために、本実施の形態における広告配信システムの構成要素間における処理の流れを、図1を用いて簡単に説明する。まず、代理サーバ側システム10からコンテンツ提供側システム30へは、コンテンツIDの埋め込みツールの提供が行われ、または代理埋め込みサービスが提供される(矢印①)。反対に、コンテンツ提供側システム30から代理サーバ側システム10へは、デジタルコンテンツの登録申請がなされる(矢印②)。代理サーバ側システム10から広告主側システム70へは、広告作成ツールの提供、または代理作成サービスが提供される(矢印③)。広告主側システム70から代理サーバ側システム10へは、広告の要求と共に、広告を配信するサイトの登録要求がなされる(矢印④)。

【0024】

その後、ユーザ端末50から代理サーバ側システム10に対して問い合わせがなされ、好みのコンテンツが検索される(矢印⑤)。これにより、ユーザ端末50

では、コンテンツ提供側システム30から好みのコンテンツがダウンロードされる(矢印⑥)。また、ユーザ端末50にてコンテンツが再生されると、ユーザ端末50から代理サーバ側システム10に対してコンテンツIDが送信され、代理サーバ側システム10から広告主側システム70に対してこのコンテンツIDが転送される(矢印⑦)。広告主側システム70では、転送されたコンテンツIDに基づいて、広告DB71にある広告(広告情報)をユーザ端末50に対して配信している(矢印⑧)。

【0025】

次に、個々のシステムの構成を詳述する。

図2は、代理サーバ側システム10の構成を示したブロック図である。代理サーバ側システム10は、デジタルコンテンツの所有者であるコンテンツ提供側システム30からの登録申請を受けるコンテンツ登録申請受信部21、コンテンツの登録とコンテンツ台帳を作成するコンテンツ登録/台帳作成部13、登録されたコンテンツの登録番号(コンテンツID)をコンテンツ提供者側システム30に提供するコンテンツID送出部22を備えている。このコンテンツ登録/台帳作成部13により生成される情報は、コンテンツ台帳DB11に格納される。また、ユーザ端末50からの検索要求を受信する検索要求受信部25、受信した要求に応じて、コンテンツ台帳DB11に格納された情報に基づき、ユーザの好みのコンテンツを検索するコンテンツ台帳検索部14、検索された結果をユーザ端末50に送信する検索結果送信部26を備えている。

【0026】

また、代理サーバ側システム10は、広告主側システム70からの登録要求を受ける広告登録要求受信部23、広告を配信するサイトの登録を行う広告登録/台帳作成部15、登録された情報を広告主側システム70に対して通知する登録通知部24を備えている。この広告登録/台帳作成部15では、登録した情報を広告台帳DB12に格納している。また、ユーザ端末50からコンテンツIDを受信するコンテンツID受信部27、受信したコンテンツIDを参照して広告台帳DB12を検索する広告台帳検索部16を備え、また、広告主側システム70に対して配信宛先であるユーザIDを通知する広告配信要求処理部17を備えて

いる。更に、コンテンツID受信部27より得られたコンテンツIDをもとに、広告要求のトリガー数をカウントするコンテンツ再生カウント数集計部18を備え、この集計された結果は、再生回数として広告主側システム70に送出される。また、広告主から得られる広告費に対して、コンテンツ再生カウント数集計部18にて得られた結果をもとに、コンテンツ提供側システム30に対して広告費を分配する広告収入分配部19を備えている。

【0027】

図3(a),(b)は、コンテンツ台帳DB11および広告台帳DB12に格納されるデータの例を示した図である。コンテンツ台帳DB11には、図3(a)に示すように、コンテンツIDと共に、アーティスト名、コンテンツ名、コンテンツの種類、サイト情報、回線情報等が格納されている。即ち、ダウンロード可能なコンテンツの名前と、入手できるサイトへのリンクが用意されている。また、広告台帳DB12には、図3(b)に示すように、コンテンツIDと共に、広告主の情報、広告条件、期間などの情報等が格納されている。即ち、広告媒体として利用できるコンテンツの一覧と、トリガーに応じてそのトリガーを転送(re-direct)する広告主のサイトが記されている。ここでは、課金のタイプとして、例えば一定期間有効な定額制と、広告要求のトリガーの回数だけの従量制とが示されている。従量制の場合、受益量に応じた納得のいく支払いをすることとなり、コンテンツ再生カウント数集計部18の結果として、課金が決定される。但し、青天井の支払いにならないように、上限が設けられることが好ましい。例えば、図3(b)に示すように、例えば、「2000回まで」といった条件や、ユーザ情報が得られた場合には、「30才までのユーザ5000回まで」等、所定の条件にて、回数に制限を設定することができる。また、定額制の場合には、一定期間の間、特定のコンテンツからのトリガー情報が広告主側システム70に送られるように契約することができる。

【0028】

図4は、コンテンツ提供側システム30の構成を示したブロック図である。ここでは、コンテンツ登録に関する機能として、代理サーバ側システム10に対して登録申請を行うコンテンツ登録要求部32、および、付加された登録番号を代

理サーバ側システム10から受信するコンテンツID受信部33を備えている。また、得られたコンテンツIDをデジタルコンテンツに埋め込むコンテンツID埋め込み部34を備え、コンテンツIDが埋め込まれたデジタルコンテンツは、コンテンツDB31に格納される。このように、コンテンツ登録要求部32によって登録申請を受けたコンテンツは、代理サーバ側システム10によって登録番号が付加され、同じ登録番号は、例えば電子透かしやコンテンツヘッダに付加される。コンテンツIDの付加は、代理サーバ側システム10からツールの提供を受けたコンテンツ提供側システム30のコンテンツID埋め込み部34によって実行されるが、場合によっては、代理サーバ側システム10によって埋め込み作業が行われるように構成することも可能である。

【0029】

また、コンテンツ提供側システム30は、ユーザ端末50からのデジタルコンテンツのダウンロード要求を受けるダウンロード要求受信部35、ダウンロード要求受信部35にて受けた要求に基づいてユーザ端末50に対してID付きコンテンツを提供するID付きコンテンツ公開部36を備えている。このようにして、デジタルコンテンツは、コンテンツの提供者が提供するサイトに格納され、一般ユーザからのダウンロード要求を待つ。

【0030】

図5は、ユーザ端末50の構成を示したブロック図である。ここでは、コンテンツ検索機能として、代理サーバ側システム10に対して好みのコンテンツを検索するための検索要求を出力するコンテンツ検索要求部51、検索結果を受信する検索結果受信部52を備えている。コンテンツのダウンロード機能として、コンテンツ提供側システム30に対してコンテンツのダウンロード要求を出力するコンテンツダウンロード要求部53、要求に基づき、コンテンツ提供側システム30からコンテンツを受信するコンテンツ受信部54を備えている。ユーザ端末50では、目当てのコンテンツをダウンロードする際には、コンテンツを保有するサイトであるコンテンツ提供側システム30から、直接、ダウンロードする。このファイルの形式は、コンテンツ提供者が任意に選ぶことができるが、コンテンツID埋め込み以降にファイルフォーマットを変更した場合には、ヘッダに格

納されたコンテンツIDが消滅し、電子透かしによるコンテンツIDだけが残る場合がある。

【0031】

また、ユーザ端末50は、コンテンツID検出機能付き再生装置(再生ソフトウェア)55、再生ソフトウェア55をダウンロードするID検出対応プレーヤダウンロード部56、コンテンツID通知部57、ユーザID通知部58、および広告主側システム70から広告の配信を受ける広告データ受信部59を備える。コンテンツ受信部54によりダウンロードされたコンテンツは、再生ソフトウェア55によって再生される。従来のプレーヤによっても本実施の形態におけるデジタルコンテンツを読むことは可能であるが、コンテンツIDは認識できない。ユーザの利便性を考慮して、ファイルフォーマットには制限を設けないためである。この再生ソフトウェア55をダウンロードさせるためには、新しいプレーヤをダウンロードすることによる有利な効果/動機付け(incentive)を与えることが好ましい。例えば、ダウンロードを実行したユーザに対して、有名なアーティストのコンサートチケット取得に対する優先権が付与される等は、再生ソフトウェア55の普及促進に対する有効な方法である。このようにしてユーザ端末50に設けられた再生ソフトウェア55によって検出されたコンテンツIDは、コンテンツID通知部57によって代理サーバ側システム10に送信される。また、ユーザID通知部58は、例えばクッキー等を用いてユーザIDを代理サーバ側システム10に送信する。このコンテンツID通知部57およびユーザID通知部58によって送出された情報に基づき、広告データ受信部59は、広告主側システム70から広告データを受信する。

【0032】

図6は、コンテンツID検出機能付き再生装置(再生ソフトウェア)55により実行される処理の流れを示したフローチャートである。再生ソフトウェア55では、コンテンツ受信部54により受信されダウンロードされたコンテンツが再生される(ステップ101)。このとき、ユーザ端末50がネットワーク接続されているか否かが判断され(ステップ102)、ネットワーク接続されていない場合には、コンテンツに対する通常再生が行われる(ステップ103)。ネットワーク接

続がなされている場合には、コンテンツに付帯されたコンテンツIDの検出がなされる(ステップ104)。そして、検出されたコンテンツIDは、ネットワーク接続した代理サーバ側システム10に対してアップロードされる。具体的には、例えばエージェント(Aglet)などを使用してコンテンツIDとユーザのアドレスを伝播する方法がある。代理サーバ側システム10では、保有している広告台帳DB12に照らし、広告主側システム70のサイトへそのトリガーを送る。尚、ユーザがネットワーク接続されていない場合でも、コンテンツの再生が阻止されることはない。その後、広告データ受信部59により得られた広告を受信し、コンテンツの再生と共に、例えばポップアップウィンドウの形で受信された広告が再生される(ステップ105)。携帯電話やPDAの場合には、画面に表示される。

【0033】

本実施の形態では、このように広告とコンテンツがタイアップし、例えば、コンテンツに関する店頭販売CDの割引クーポンなどを配布することができる。広告に対してこのような美味しい「餌」を付けることによって、ユーザがこのリンクを削除する動機をなくすことができる。また、このリンクからだけ入手することのできる情報を設置するように構成することもできる。また、配布された当初にはなかった情報が後から追加されるように構成することもでき、これはこの仕組みのユニークな点と言うことができる。

【0034】

図7は、広告主側システム70の構成を示したブロック図である。ここでは、ユーザ端末50の画面に表示される広告を作成する広告作成部72、広告登録処理として、広告の要求や広告を配信するサイトの登録を代理サーバ側システム10に要求する登録要求部73、および、代理サーバ側システム10にて登録された旨の情報を受ける登録通知受信部74を備えている。広告作成部72により作成された広告は、登録通知受信部74より受信した情報と共に広告DB71に格納される。次に、広告配信処理として、IPアドレスやユーザID等の広告配信先アドレスを代理サーバ側システム10から受信する宛先ユーザID通知受信部75、受信した広告配信先アドレスに基づいて、広告DB71に格納されている

広告をユーザ端末50に対して配信する広告データ配信部76を備えている。尚、図示しないが、広告費支払い処理として、代理サーバ側システム10から再生回数に対応した請求を受信し、かかる請求に基づいて広告費の支払い処理を行うように構成することも可能である。

【0035】

この広告作成部72にて作成される広告は、例えば看板型であるバナー広告のように、利用者であるユーザ端末50のPC画面や携帯電話、PDAなどのネット接続端末の画面に表示される。また、表示に際してはポップアップ画面として表示することもでき、形式としてはJavaアプレットの形式が考えられる。宛先ユーザID通知受信部75により受信された指定のIPアドレスに対してプッシュ(Push)で送信されるが、広告の作成のためのガイドライン、仕様などは、所定のサービスプロバイダ(図示せず)が指定して公開するようにすることができる。また、作成ツールの提供や代理作成サービスをビジネスとすることも考えられる。

【0036】

このように、本実施の形態は、広告を配信する相手ユーザのアドレスの配信を受けるというモデルであり、いつでも広告の更新や変更が可能である。広告の内容に誤りがあった場合や、変更があった場合にも更新が可能であり、「チケットの残り枚数」などの即時性を有する情報を入れることも可能である。これによつて、数年前に入れた広告がその後もずっと再生されるような問題を解決することができる。また、必要であれば、登録情報に基づいてユーザ毎に異なる広告を配信することも可能である。例えば、ユーザの年齢や好みに関する情報を、ユーザ自身の登録やユーザが頻繁にアクセスするコンテンツから把握し、ユーザにとって意味のある可能性の高い広告を区別して配信する等である。一方で、ユーザが配信して欲しくない広告情報を予め把握しておき、ユーザ毎に選別することも可能である。更には、コンテンツの提供者自身が、自らの曲、自分のアルバムやコンサートなどの宣伝に利用することもできる。その場合には、広告主としての最低料金や手数料等を代理サーバ側システム10に対して支払うことが妥当であろう。

【0037】

尚、本実施の形態は、マルチメディアコンテンツにメタデータと呼ばれるコンテンツの外側に存在するデータを対応付ける仕組みを用いることによって、コンテンツに付加価値を与えるものとすることもできる。例えば、インデックスによるサーチや、特定シーンのクリッピング、関連情報へのリンク付けである。この関連情報の一種として広告を位置付ける。これによって、コンテンツのユーザは、自然に広告情報に注意を払うことが可能となり、広告に対する煩わしさを軽減することが可能となる。即ち、メタデータによるサービスが充実していれば、自然にメタデータへの興味が発生するので、高い確率で広告をユーザに見せることができる。

【0038】

また、本実施の形態によれば、爆発的に伝播するメディアの性質を積極的に広告ビジネスなどの商用に利用することができる。即ち、ダウンロードやコピーによる再配布によって、広告の潜在的な視聴者を積極的に拡大することができる。末端であるユーザは合法的に無料コンテンツを楽しむことができ、ビジネスオーナーは広告によって拡販の機会を得ることができ、著作権者にとっては、コンテンツの流通料を徴収することができる。これによって、健全なビジネスや文化の育成ができ、現状における無秩序な違法コピーや行き過ぎた保護機構による使いづらい電子配信システムから脱却することができる。このような本実施の形態における仕組みは、動画コンテンツに対しても適用することができる。また、ファイルダウンロードに限らず、ストリーミング配信にも適用できる。

【0039】

尚、本実施の形態における仕組みが広く用いられるか否かは、再生ソフトウェア55を搭載した再生プレーヤの普及にも関わっている。前述のように、新しいプレーヤをダウンロードすることによるincentiveを与えることも1つの方法であるが、例えば、最初のコンテンツに対しては画像や音質の荒いもの、不完全のものを配布し、再生ソフトウェア55によりコンテンツIDが検索されることで、広告主側システム70から、広告情報が付加された状態にて画像や音質の非常に高い完全なものが配布されるように構成することも可能である。また、最初は

サンプルが提供され、再生ソフトウェア55によりコンテンツIDが検索された後、広告主側システム70から完全なコンテンツが提供されるようにすることもできる。例えば、広告と共にコンテンツの差分を送るように構成すれば、再生ソフトウェア55のダウンロードも頻繁に行われ、コンテンツIDの再生プレーヤが大きく普及されると考える。

【0040】

このように、本実施の形態では、柔軟に同じコンテンツが導く広告や、広告の有効期限を設定することができる。また、照会することから、コンテンツの広告媒体としての貢献度をカウントすることもできる。これによって、広告主に対して従量制(受益分に応じた)課金ができると共に、コンテンツ提供者に対して貢献に見合った報償を分配することが可能となる。更には、電子透かしによるコンテンツIDの埋め込みと組み合わせることで、特定のフォーマットに依存せず、フォーマット変更されたコンテンツに対しても同様なサービスを維持することができる。また更には、広告の配信先のユーザがある程度、特定できるので、ユーザ毎に適した広告を配信することができ、広告の効果を上げることが可能となる。

【0041】

尚、本実施の形態では、配信されるものが広告情報として説明したが、一般に言われる広告情報に限らず、コンテンツIDに対応した付加情報をユーザ端末50に対して提供するように構成することも可能である。例えば、コンテンツの情報の一部を意図的に分離しておいて、コンテンツIDに基づいて、所定のサイトから付加情報である残りのコンテンツを提供し、ユーザ端末50にてコンテンツを完成させるという方法である。例えば前述のように、付加情報として、画像や音質の非常に高い完全なものが配布されるように構成することもできる。即ち、解像度を上げるためや、音質を上げるための情報である付加情報を、識別子であるコンテンツIDに基づいて、サイトから提供するように構成することもできる。

【0042】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、爆発的に伝播するメディアの性質を積

極的に広告ビジネスとして商用利用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本実施の形態における広告配信システムの概略構成を説明するための図である。

【図2】 代理サーバ側システム10の構成を示したブロック図である。

【図3】 (a),(b)は、コンテンツ台帳DB11および広告台帳DB12に格納されるデータの例を示した図である。

【図4】 コンテンツ提供側システム30の構成を示したブロック図である

【図5】 ユーザ端末50の構成を示したブロック図である。

【図6】 コンテンツID検出機能付き再生装置(再生ソフトウェア)55により実行される処理の流れを示したフローチャートである。

【図7】 広告主側システム70の構成を示したブロック図である。

【符号の説明】

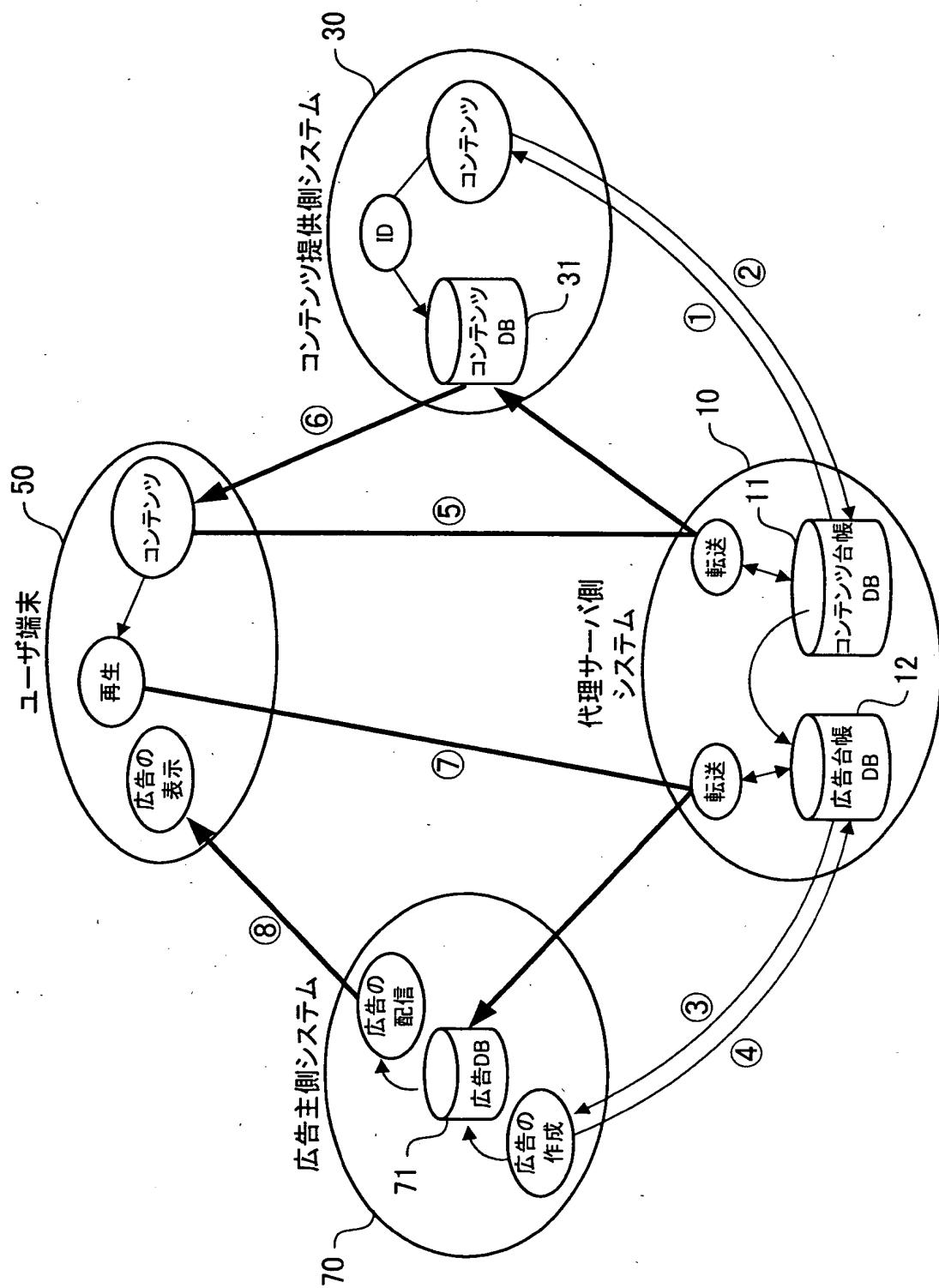
10…代理サーバ側システム、11…コンテンツ台帳DB、12…広告台帳DB、13…コンテンツ登録/台帳作成部、14…コンテンツ台帳検索部、15…広告登録/台帳作成部、16…広告台帳検索部、17…広告配信要求処理部、18…コンテンツ再生カウント数集計部、19…広告収入分配部、21…コンテンツ登録申請受信部、22…コンテンツID送出部、23…広告登録要求受信部、24…登録通知部、25…検索要求受信部、26…検索結果送信部、27…コンテンツID受信部、30…コンテンツ提供側システム、31…コンテンツDB、32…コンテンツ登録要求部、33…コンテンツID受信部、34…コンテンツID埋め込み部、35…ダウンロード要求受信部、36…ID付きコンテンツ公開部、50…ユーザ端末、51…コンテンツ検索要求部、52…検索結果受信部、53…コンテンツダウンロード要求部、54…コンテンツ受信部、55…コンテンツID検出機能付き再生装置(再生ソフトウェア)、56…ID検出対応プレーヤダウンロード部、57…コンテンツID通知部、58…ユーザID通知部、59…広告データ受信部、70…廣告主側システム(廣告配信(提供)側システム)、71…廣告DB、72…廣告作成部、73…登録要求部、74…登録通知受信部

特2001-044187

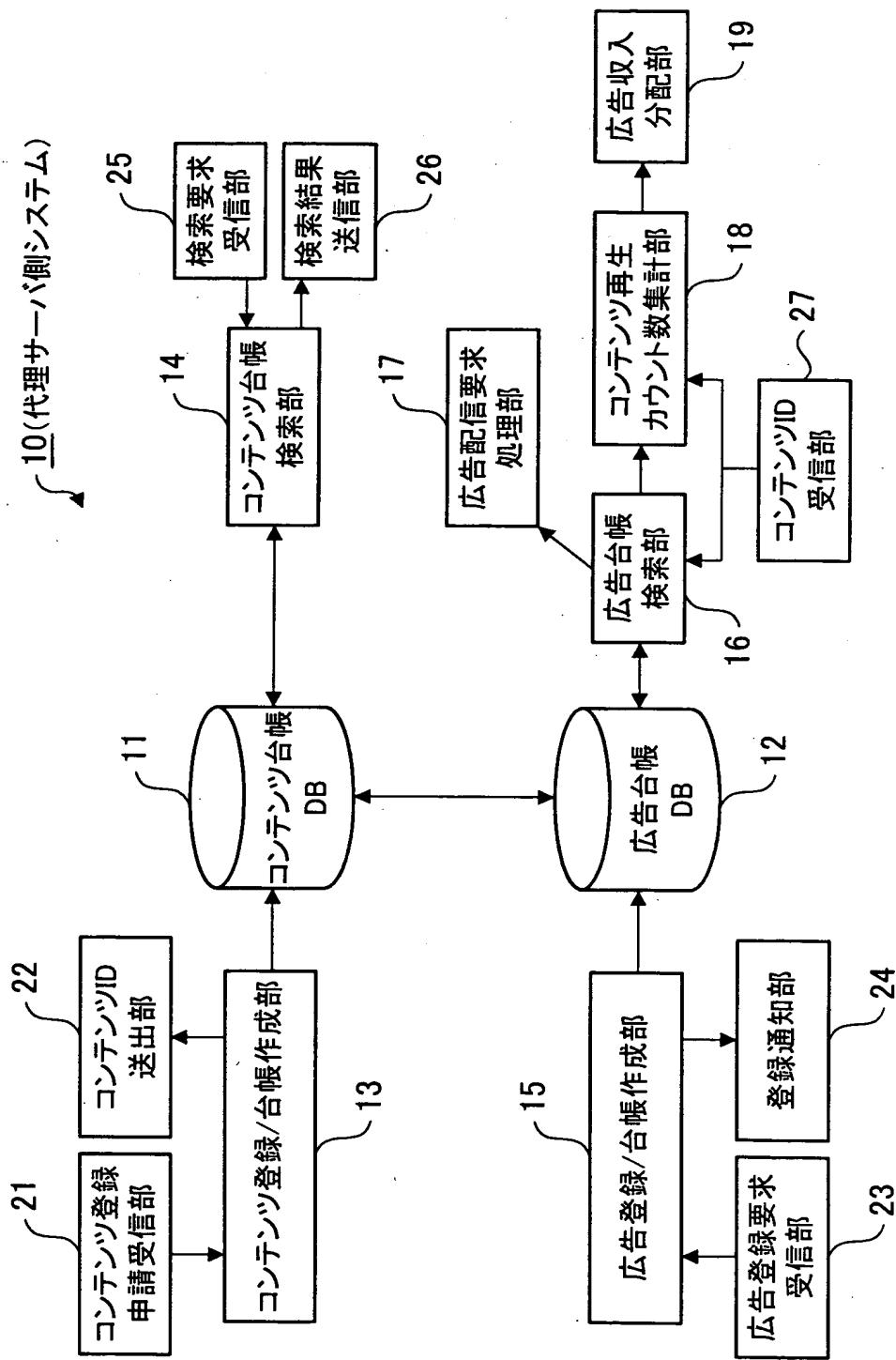
、75…宛先ユーザID通知受信部、76…広告データ配信部

【書類名】 図面

【図1】



【図2】



【図3】

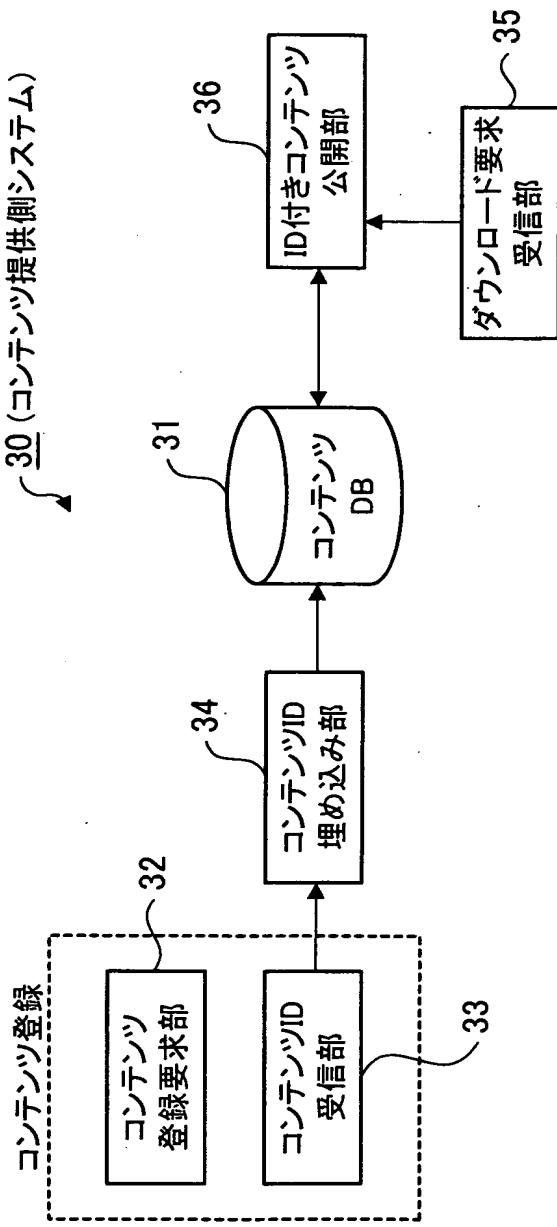
(a) コンテンツ台帳DB11

コンテンツID	アーティスト	コンテンツ名	種類	サイト情報	回線
11111	ABC	ある愛のソング	ポピュラー	リンク1	ISDN
11234	XYZ	マイミッセル	ロック	リンク2	ISDN

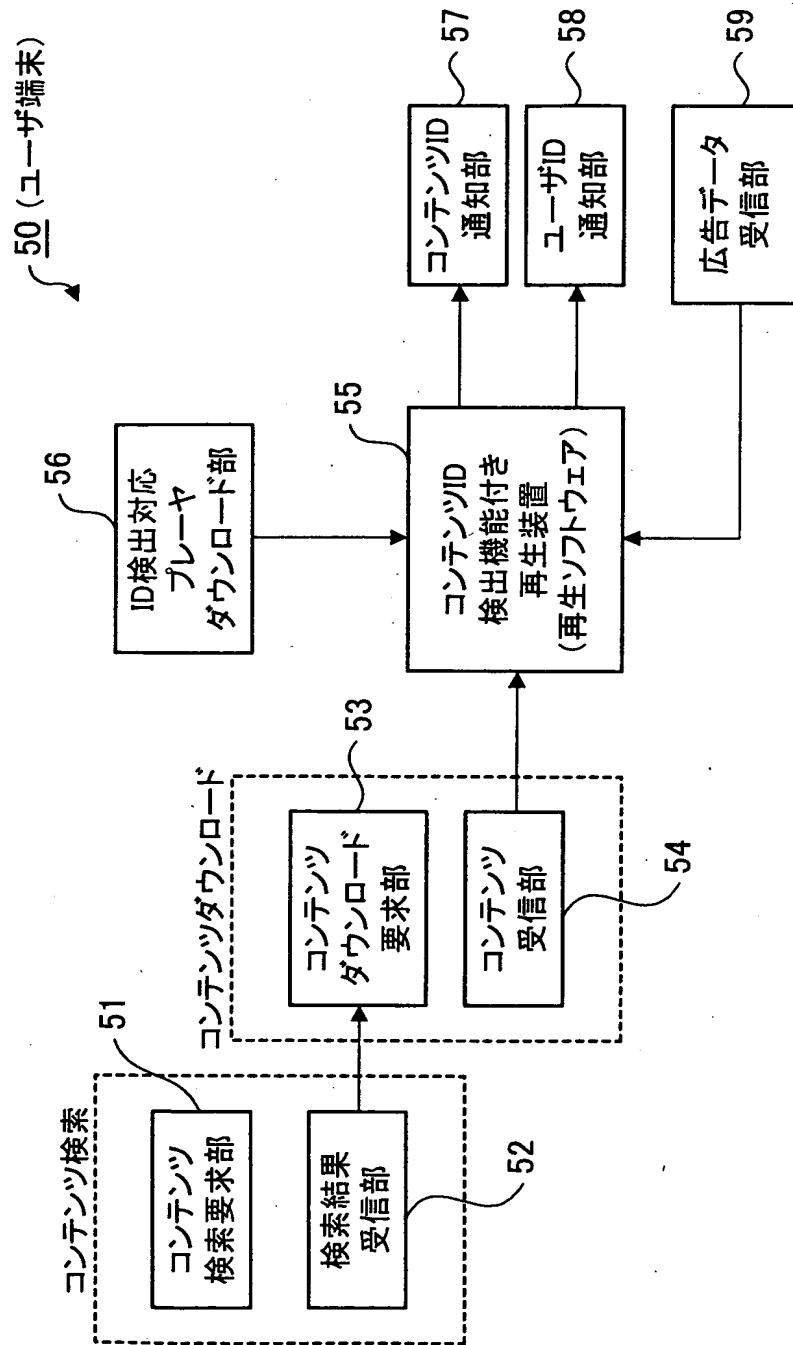
(b) 広告台帳DB12

コンテンツID	広告主	広告条件	期間など
11111	○×レコード店	定額制	5月末日まで
11234	△ロビール	従量制	2000回まで
12132	* * * 自動車	従量制	30才までのユーザー 5000回まで

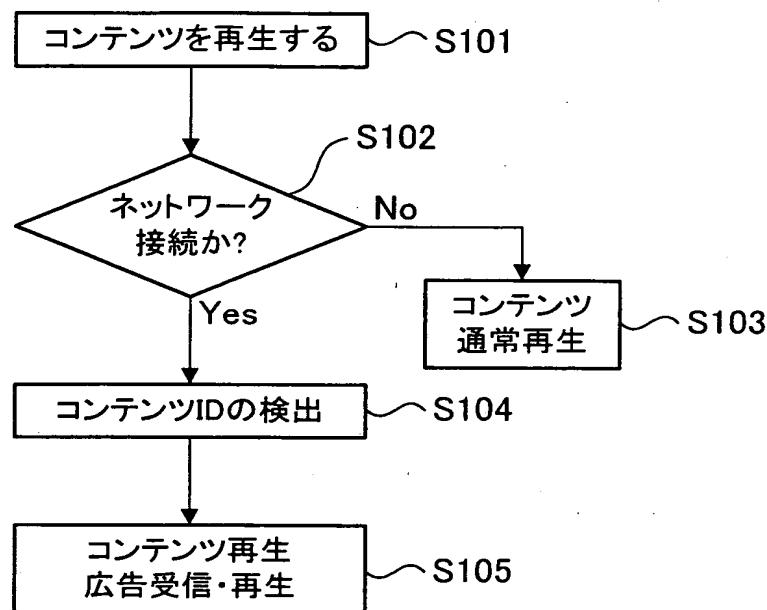
【図4】



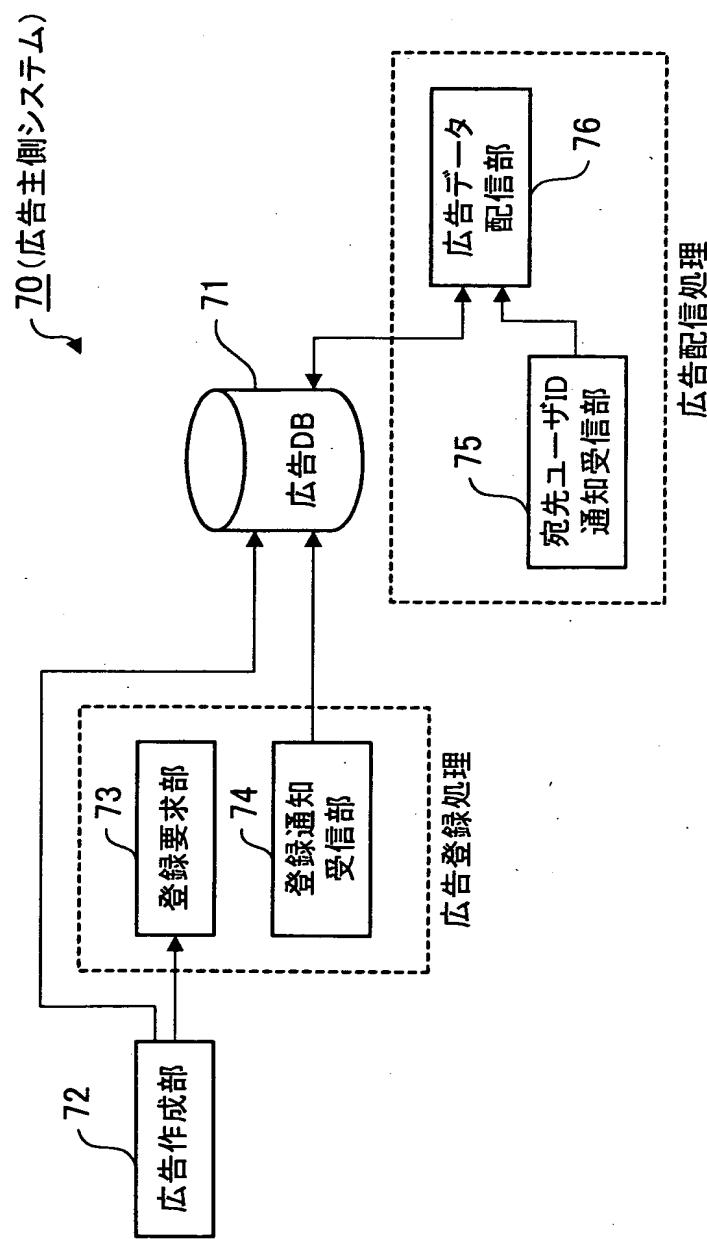
【図5】



【図6】



【図7】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 爆発的に伝播するメディアの性質を積極的に広告ビジネスとして商用利用する。

【解決手段】 コンテンツ毎に識別子であるコンテンツIDを付加してユーザ端末50に対してコンテンツを提供するコンテンツ提供側システム30と、ネットワークを介してコンテンツ提供側システム30からコンテンツを取得し、取得されたコンテンツに付加されるコンテンツIDを認識してネットワーク上に送出するユーザ端末50と、送出されるコンテンツIDに基づき、ユーザ端末50に対してネットワークを介して所定の広告を配信する広告主側システム70と、コンテンツに付加されるコンテンツIDを管理すると共に、コンテンツIDに基づいて広告を配信する広告主側システム70に対して広告配信のトリガーを送出する代理サーバ側システム10とを備えた。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2001-044187
 受付番号 50100237535
 書類名 特許願
 担当官 濱谷 よし子 1614
 作成日 平成13年 4月 4日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】 390009531
 【住所又は居所】 アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)
 【氏名又は名称】 インターナショナル・ビジネス・マシンズ・コーポレーション

【代理人】

【識別番号】 100086243
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内
 【氏名又は名称】 坂口 博

【代理人】

【識別番号】 100091568
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内
 【氏名又は名称】 市位 嘉宏

【代理人】

【識別番号】 100106699
 【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間1623番14 日本アイ・ビー・エム株式会社大和事業所内
 【氏名又は名称】 渡部 弘道

【復代理人】

【識別番号】 100104880
 【住所又は居所】 東京都港区赤坂5-4-11 山口建設第2ビル
 6F セリオ国際特許事務所
 【氏名又は名称】 吉部 次郎

【選任した復代理人】

【識別番号】 100100077

次頁有

特2001-044187

認定・付加情報 (続き)

【住所又は居所】 東京都港区赤坂5-4-11 山口建設第2ビル
6F セリオ国際特許事務所

【氏名又は名称】 大場 充

次頁無

出願人履歴情報

識別番号 [390009531]

1. 変更年月日 2000年 5月16日

[変更理由] 名称変更

住 所 アメリカ合衆国 10504、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)

氏 名 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション